

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :11安定した行政経営
- 基本的政策 :07公金の適正な管理
- 施策 :01公金の適正な管理・運用

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	○ソフト	事務事業コード	356
指標の目標値	-	算出方法	-	○継続	ハード	担当課名	会計課
関係法令 市条例等	地方自治法、東近江市会計管理者の補助組織規則、東近江市財務規則、東近江市特別会計条例、東近江市公金収納事務取扱規程、東近江市公金管理運用基準要綱 ほか			関連計画		作成者	野口 裕之
事務事業名 会計管理事務	事務事業概要	市への入金に係る事務処理や各課からの支払調書等の審査を行い、適正かつ迅速な支払事務を行うとともに、公金の安全かつ効率的な運用を行います。			予算	会計名	一般会計
						大事業コード	010000
						款項目	020105

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
		1 支出命令書の審査及び支出負担行為の確認	1 支出命令書の審査及び支出負担行為の確認	1 支出命令書の審査及び支出負担行為の確認	1 支出命令書の審査及び支出負担行為の確認	1 支出命令書の審査及び支出負担行為の確認	1 支出命令書の審査及び支出負担行為の確認	1 支出命令書の審査及び支出負担行為の確認
	2 各課の源泉徴収事務の徹底及び源泉徴収票の発行	2 各課の源泉徴収事務の徹底及び源泉徴収票の発行	2 各課の源泉徴収事務の徹底及び源泉徴収票の発行	2 各課の源泉徴収事務の徹底及び源泉徴収票の発行	2 各課の源泉徴収事務の徹底及び源泉徴収票の発行	2 各課の源泉徴収事務の徹底及び源泉徴収票の発行	2 各課の源泉徴収事務の徹底及び源泉徴収票の発行	
	3 入金に係る事務処理	3 入金に係る事務処理	3 入金に係る事務処理	3 入金に係る事務処理	3 入金に係る事務処理	3 入金に係る事務処理	3 入金に係る事務処理	
	4 支払に係る事務処理	4 支払に係る事務処理	4 支払に係る事務処理	4 支払に係る事務処理	4 支払に係る事務処理	4 支払に係る事務処理	4 支払に係る事務処理	
	5 現金、有価証券の出納保管及び公金の安全かつ効率的な運用	5 現金、有価証券の出納保管及び公金の安全かつ効率的な運用	5 現金、有価証券の出納保管及び公金の安全かつ効率的な運用	5 現金、有価証券の出納保管及び公金の安全かつ効率的な運用	5 現金、有価証券の出納保管及び公金の安全かつ効率的な運用	5 現金、有価証券の出納保管及び公金の安全かつ効率的な運用	5 現金、有価証券の出納保管及び公金の安全かつ効率的な運用	
	6 物品調達基金の運用及び管理	6 物品調達基金の運用及び管理	6 物品調達基金の運用及び管理	6 物品調達基金の運用及び管理	6 物品調達基金の運用及び管理	6 物品調達基金の運用及び管理	6 物品調達基金の運用及び管理	
	7 決算調製及び決算書作成	7 決算調製及び決算書作成	7 決算調製及び決算書作成	7 決算調製及び決算書作成	7 決算調製及び決算書作成	7 決算調製及び決算書作成	7 決算調製及び決算書作成	
	8 指定金融機関における公金業務の在り方を検討	8 指定金融機関との公金業務に関する協議	8 指定金融機関との公金業務に関する協議	8 指定金融機関との公金業務に関する協議	8 指定金融機関との公金業務に関する協議	8 指定金融機関との公金業務に関する協議	8 指定金融機関との公金業務に関する協議	
	9 公金収納サービスの導入	9 インボイス制度の開始						
指標の年度目標値	-		-		-		-	
事業の優先度	B		B		-		-	
事業の財源	決算額 22,962千円	国庫支出金	0千円	予算額 14,575千円	国庫支出金	0千円	/	
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	0千円		その他	0千円		
		一般財源	22,962千円		一般財源	14,575千円		
職員数/人件費	正 8.51人 会計任 1.04人	53,579千円	正 8.49人 会計任 1.2人	50,934千円				

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	令和05年度の改善の取り組み		Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 庁内インフォメーションを利用し、継続的に会計事務の指導を行い適正な事務の遂行に努めた。個別及び組織へ直接指導の機会を設け、財務会計システムの円滑な運用に努めた。11月より公金収納サービスを導入し、事務量の削減に努めた。	<改善内容> 適正な会計事務について、庁内インフォメーションを活用し継続的に指導するとともに研修の機会を設ける。10月から開始のインボイス制度対応による財務会計システム等の改修に向けた協議を行う。指定金融機関と公金業務（振込手数料支払など）について協議を行う。		事業の方向性					
				現状維持		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
				見直して継続		財源		令和6年度 データ伝送による振込手数料が新たに必要になることによる事業費の増	
				拡大	○	拡大	○		
				縮小		現状			
事業統合		人員		削減					
手段見直				拡大					
休止・廃止				現状					
完了				削減					

○基本目標 :13議会・行政委員会
 ○基本的政策 :01円滑な議会運営と議会の活性化

○施策 :01議会

事務事業名
 議会運営事業

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）
指標の目標値	— 目標年（令和07年度）
関係法令 市条例等	地方自治法
事務事業概要	本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の運営を行います。 また、市政及び地方自治に関する調査研究を実施することにより議員活動の活性化を図ります。

指標	—	新規 ○継続	○ソフト ○ハード	事務事業コード 211
算出方法				担当課名 議会事務局
関連計画				作成者 菊井 正樹
				予算 会計名 一般会計
				大事業コード 020000
				款項目 010101

令和04年度 事務事業実績 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		1 本会議の運営 ・年4回の定例会と臨時会の開催 2 常任委員会の運営 ・定例会毎に開催し付託案件を審査 ＊総務常任委員会 ＊福祉教育こども常任委員会 ＊産業建設常任委員会 ＊予算決算常任委員会 ・先進地視察研修や市内の現地視察 ・各委員会協議会の開催 3 議会運営委員会の運営 ・議会運営について協議 ・先進地への行政視察 ・議会改革のための検討、協議 4 特別委員会の運営 ・河川整備推進特別委員会 ・（仮称）黒丸S I C・文化スポーツ学研ゾーン整備計画調査特別委員会 ・必要に応じ特別委員会を設置 5 議員活動等への支援 ・政策検討会議の設置 ・議員研修会の開催 ・議会ICTの活用 6 本会議、各委員会の会議録の作成	1 本会議の運営 ・年4回の定例会と臨時会の開催 2 常任委員会の運営 ・定例会毎に開催し付託案件を審査 ＊総務常任委員会 ＊福祉教育こども常任委員会 ＊産業建設常任委員会 ＊予算決算常任委員会 ・先進地視察研修や市内の現地視察 ・各委員会協議会の開催 3 議会運営委員会の運営 ・議会運営について協議 ・先進地への行政視察 ・議会改革のための検討、協議 4 特別委員会の運営 ・河川整備推進特別委員会 ・（仮称）黒丸S I C・文化スポーツ学研ゾーン整備計画調査特別委員会 ・必要に応じ特別委員会を設置 5 議員活動等への支援 ・政策検討会議の設置 ・議員研修会の開催 ・議会ICTの活用 6 本会議、各委員会の会議録の作成	1 本会議の運営 ・年4回の定例会と臨時会の開催 2 常任委員会の運営 ・定例会毎に開催し付託案件を審査 ＊総務常任委員会 ＊福祉教育こども常任委員会 ＊産業建設常任委員会 ＊予算決算常任委員会 ・先進地視察研修や市内の現地視察 ・各委員会協議会の開催 3 議会運営委員会の運営 ・議会運営について協議 ・先進地への行政視察 ・議会改革のための検討、協議 4 特別委員会の運営 ・河川整備推進特別委員会 ・（仮称）黒丸S I C・文化スポーツ学研ゾーン整備計画調査特別委員会 ・必要に応じ特別委員会を設置 5 議員活動等への支援 ・政策検討会議の設置 ・議員研修会の開催 ・議会ICTの活用 6 本会議、各委員会の会議録の作成
指標の年度目標値	—	—	—	—
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	203,159千円	211,898千円	
	国庫支出金	0千円	0千円	
	県支出金	0千円	0千円	
	市債	0千円	0千円	
	その他	0千円	0千円	
一般財源	203,159千円	211,898千円		
職員数/人件費	正 3.9人 会計任 1人 28,748千円	正 3.8人 会計任 1人 26,727千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	—	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> インターネットによる議会の動画配信を実施した。議会ICT推進のため、ペーパーレス会議及びオンライン会議の実施に向けた取組を行う必要がある。常任委員会の記録を早期に作成する必要がある。立命館大学との連携協定を生かして政策立案につながる研修等を計画する必要がある。議会の政策立案機能の強化、議案審議の活性化のため、職員の法制・調査に係る能力向上が必要である。		<改善内容> タブレット端末を導入し、専門部会を中心に議会ICTの推進を図る。研修会・勉強会の開催及び受講、大学との連携、市関係部の助言等により、議員の政策立案に対する支援及び職員の議事運営・法制をはじめとする職務遂行能力の向上に努める。		事業の方向性 現状維持 ○ 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減
					事業の方向性と資源の配分の内容	

○基本目標 :13議会・行政委員会
 ○基本的政策 :01円滑な議会運営と議会の活性化

○施策 :01議会

事務事業名
 議会広報活動事業

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	○ソフト	事務事業コード	261
指標の目標値	-	算出方法	-	継続	○ハード	担当課名	議会事務局
関係法令 市条例等	地方自治法	事務事業概要	市民に市議会での審議内容、動きを分かり易く伝達します。	関連計画		作成者	菊井 正樹
						予算 会計名	一般会計
						大事業コード	030000
						款項目	010101

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		
	1 議会だよりの発行 ・年4回発行（フルカラー） 16ページ×33,000部/回 2 議会報告会の開催 ・令和5年1月28日（土）五個荘コミュニティセンター ・議会の活動状況の報告及びテーマによる市民と議会との意見交換を行った。	1	1	1	1	1	1	1	
(実績) Plan 1 Do 2									
指標の年度目標値	-		-		-		-		
事業の優先度	B		B		-		-		
事業の財源	決算額 4,405千円	国庫支出金	0千円	予算額 5,669千円	国庫支出金	0千円	予算額 5,669千円	国庫支出金	0千円
		県支出金	0千円		県支出金	0千円			
		市債	0千円		市債	0千円			
		その他	0千円		その他	0千円			
		一般財源	4,405千円		一般財源	5,669千円			
職員数/人件費	正	1.1人 会計任	0人	7,448千円	正	1.2人 会計任	0人	7,662千円	

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> インターネットによる議会の動画配信を実施した。市LINE公式アカウントの利用により、本会議中継の視聴の促進及び議会だよりの発行をPRした。議会報告会は3年ぶりに会場で実施し、市民に直接議会活動を周知した。議会だよりの配付方法について、より多くの市民の手に届くよう工夫を続ける必要がある。開かれた議会に向け、SNSの活用や委員会のインターネット中継等、議会活動を情報発信する方法の検討が必要である。	<改善内容> 議会報告会を実施し、市民の参画を促すとともに、インターネット等を活用し、議会活動の周知効果を高める。議会だよりの紙面をより読みやすく、わかりやすい内容にする。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
				財源 拡大 現状 ○ 削減		
				人員 拡大 現状 ○ 削減		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

○基本目標 :13議会・行政委員会

○基本的政策 :03正確な行政事務の監査

○施策 :01監査

事務事業名
監査事業

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	○ソフト	事務事業コード	391
指標の目標値	-	算出方法	目標年（令和07年度）	○継続	ハード	担当課名	監査委員事務局
関係法令 市条例等	地方自治法、東近江市監査委員条例、東近江市監査委員事務局規程、東近江市監査委員審査基準及び処分基準に関する規程、地方公共団体の財政の健全化に関する法律、東近江市監査基準			関連計画		作成者	岩橋 幸子
事務事業概要	定期監査・例月現金出納検査・決算審査・財政援助団体監査等を実施します。					予算 会計名	一般会計
						大事業コード	020000
						款項目	020601

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		
		1 監査事業 ・定期監査 実地監査（本庁・支所・施設） 70課等 書類監査（施設） 68施設 ※施設は感染症対策のため、全施設を書類監査 ・例月現金出納検査…月1回 一般・特別会計、病院事業会計 水道事業会計、下水道事業会計 ・決算審査…年1回（各会計 1日） 一般・特別会計、病院事業会計 水道事業会計、下水道事業会計 ・財政（経営）健全化判断比率審査…年1回 全会計 1日 ・財政援助団体等に関する監査 ※指定管理者又は市が出資する団体等を対象に実施…1団体 ・随時監査 ※工事監査を実施…1工事	1 監査事業 ・定期監査 実地監査（本庁・支所・施設） 書類監査（施設） ※施設は4年に1回実地監査、それ以外の年は書類監査 ・例月現金出納検査…月1回 一般・特別会計、病院事業会計 水道事業会計、下水道事業会計 ・決算審査…年1回（各会計 1日） 一般・特別会計、病院事業会計 水道事業会計、下水道事業会計 ・財政（経営）健全化判断比率審査…年1回 全会計 1日 ・財政援助団体等に関する監査 ※指定管理者又は市が出資する団体等を対象に実施…1団体 ・随時監査 ※工事監査を実施…1工事	1 監査事業 ・定期監査 実地監査（本庁・支所・施設） 書類監査（施設） ※施設は4年に1回実地監査、それ以外の年は書類監査 ・例月現金出納検査…月1回 一般・特別会計、病院事業会計 水道事業会計、下水道事業会計 ・決算審査…年1回（各会計 1日） 一般・特別会計、病院事業会計 水道事業会計、下水道事業会計 ・財政（経営）健全化判断比率審査…年1回 全会計 1日 ・財政援助団体等に関する監査 ※指定管理者又は市が出資する団体等を対象に実施…1団体 ・随時監査 ※工事監査を実施…1工事	1 監査事業 ・定期監査 実地監査（本庁・支所・施設） 書類監査（施設） ※施設は4年に1回実地監査、それ以外の年は書類監査 ・例月現金出納検査…月1回 一般・特別会計、病院事業会計 水道事業会計、下水道事業会計 ・決算審査…年1回（各会計 1日） 一般・特別会計、病院事業会計 水道事業会計、下水道事業会計 ・財政（経営）健全化判断比率審査…年1回 全会計 1日 ・財政援助団体等に関する監査 ※指定管理者又は市が出資する団体等を対象に実施…1団体 ・随時監査 ※工事監査を実施…1工事				
指標の年度目標値	-		-		-		-		
事業の優先度	B		B		B		B		
事業の財源	1,713千円	決算額	国庫支出金	0千円	2,361千円	国庫支出金	0千円	2,361千円	
			県支出金	0千円			県支出金		0千円
			市債	0千円			市債		0千円
			その他	0千円			その他		0千円
			一般財源	1,713千円			一般財源		2,361千円
職員数/人件費	正 1.75人 会計任 0人	11,373千円	正 1.75人 会計任 0人	11,299千円					

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	->	<成果・課題> ・年度当初に年間計画や対象団体を決定することで、効率的な監査が実施できた。 ・定期監査資料は可能な限り実績値を年度比較することで、各事業の執行状況等を明確にし、監査委員が事業の成果や課題を把握しやすいよう工夫した。 ・リスク管理については、事例研究及び監査委員への情報提供を行い、監査委員から各課に確認することでチェック機能を果たせた。 ・引き続き監査制度の強化のため、定期監査において行政の課題やリスク回避のための視点を効果的に取り入れていく必要がある。	<改善内容> ・定期監査資料は、監査委員が各事業の執行状況や実施に係る課題を把握しやすいように工夫する。 ・リスク管理については、監査委員と協議し、前回監査や事前審査を踏まえ、定期監査において監査委員から各課に確認する。 ・他市町の監査手法を研究し、業務ごとに重点項目や着眼点を絞ることでより効率的で効果的な監査を目指す。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容		
				現状維持	○ 財源			
				見直して継続		拡大		
				拡大		現状	○	
				縮小		削減		
事業統合 手段見直		人員						
休止・廃止		拡大						
完了		現状	○					
		削減						

○基本目標 :13議会・行政委員会
 ○基本的政策 :04適正な公平委員会の運営
 ○施策 :01公平委員会

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	○ソフト	事務事業コード	392	
指標の目標値	-	算出方法	目標年（令和07年度）	○継続	ハード	担当課名	監査委員事務局	
関係法令 市条例等	地方公務員法、東近江市公平委員会条例、東近江市公平委員会議事規則、東近江市職員の勤務条件に関する措置の要求に関する規則、東近江市職員の不利益処分についての審査請求に関する規則、東近江市職員からの苦情相談に関する規則、東近江市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例			関連計画		作成者	岩橋 幸子	
事務事業概要	地方公務員法に基づき、職員の給料、勤務時間その他の勤務条件に関する措置要求の審査・判定及び必要な措置などを行います。 また、職員団体からの登録申請及び登録内容の変更申請を審査し、登録を行います。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	010000	
事務事業名	公平委員会運営事業			款項目	020111			

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度			
		1 公平委員会運営事業 公平委員会の開催 5回 ・地方公務員法に基づき、職員の給料、勤務時間、その他の勤務条件に関する措置要求の審査・判定・措置 該当なし ・職員に対する不利益な処分についての審査請求に対する裁決 該当なし ・職員の苦情処理 1件 ・職員団体の登録 3団体		1 公平委員会運営事業 公平委員会の開催 ・地方公務員法に基づき、職員の給料、勤務時間、その他の勤務条件に関する措置要求の審査・判定・措置 ・職員に対する不利益な処分についての審査請求に対する裁決 ・職員の苦情処理 ・職員団体の登録		1 公平委員会運営事業 公平委員会の開催 ・地方公務員法に基づき、職員の給料、勤務時間、その他の勤務条件に関する措置要求の審査・判定・措置 ・職員に対する不利益な処分についての審査請求に対する裁決 ・職員の苦情処理 ・職員団体の登録		1 公平委員会運営事業 公平委員会の開催 ・地方公務員法に基づき、職員の給料、勤務時間、その他の勤務条件に関する措置要求の審査・判定・措置 ・職員に対する不利益な処分についての審査請求に対する裁決 ・職員の苦情処理 ・職員団体の登録		
指標の年度目標値	-		-		-		-			
事業の優先度	B		B		-		-			
事業の財源	決算額 100千円	国庫支出金	0千円		予算額 386千円	国庫支出金	0千円			
		県支出金	0千円			県支出金	0千円			
		市債	0千円			市債	0千円			
		その他	0千円			その他	0千円			
		一般財源	100千円			一般財源	386千円			
職員数/人件費	正	0.25人	会計任	0人	1,551千円	正	0.25人	会計任	0人	1,543千円

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	-	令和05年度の改善の取り組み		Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>		<改善内容>			事業の方向性			
	-		-			現状維持	○	資源(財源・人)の配分	
						見直して継続		拡大	
						拡大		現状	○
						縮小		削減	
					事業統合		人員		
					手段見直		拡大		
					休止・廃止		現状	○	
					完了		削減		

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち

○基本的政策 :04農地を適切に維持するとともに有効に利用します

○施策 :01農業委員会

事務事業名
農業委員会運営事業

Table with columns: 指標名, 指標, 算出方法, 新規, ソフト, 事務事業コード, 担当課名, 作成者, 関係法令, 市条例等, 事務事業概要, 関連計画, 予算, 会計名, 大事業コード, 款項目

令和04年度 事務事業実績

Main performance table with columns: 令和04年度, 令和05年度, 令和06年度, 令和07年度. Includes sub-tables for '主な事業内容' and '事業の財源'.

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

Evaluation table with columns: 指標の年度実績, 令和05年度の改善の取り組み, Action 4, 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分. Includes sub-tables for '事業の方向性' and '資源(財源・人)の配分'.